

災害からの復興

私たちは自然災害によって壊された生活を、自分たちの力で元に戻していかなければなりません。復興に向けて、それぞれができることを考えてみましょう。



災害ボランティア

●『災害ボランティア読本』(369.3)【4F】

災害発生時から復興が始まるまでの3か月、当事者、ボランティアはどう動けばいいのか？阪神大震災の経験をもとに作られた実践的なマニュアルです。

●『あなたにもできる災害ボランティア』

(テコ J369)【3F】

インドネシアの津波被害での実例を通じて、誰にでもできるボランティア活動を紹介。



『あなたにもできる災害ボランティア』スベンドリニ・カクチ/著 岩波書店(2005)

復興に関する本の分類番号

災害救助	369.3
ボランティア	369.7
都市計画	518.8
耐震構造	524.91
原子力発電	543.5

※書名の後の()内は分類番号

J=児童図書

テコ=ティーンズコーナー



復興・まちづくり・経済復興

●『<東日本大震災・原発事故>復興まちづくりに向けて』(369.31)【4F】

復興・まちづくりの進め方や今後について、東日本大震災発生後から6月までの間に行われた講演会やシンポジウム、有識者へのインタビューなどをまとめた本。

●『経済復興 大震災から立ち上がる』(332.1)【4F】

東日本大震災の復興にかかる費用は？復興のために何をすべきか？過去の災害復興の歴史を振り返りながら、いま日本が採るべき政策を提言する。

●『原発社会からの離脱』(543.5)【4F】

社会学博士・宮台真司氏と自然エネルギーの第一人者・飯田哲也氏が東日本大震災後のエネルギー政策と政治について語り合う。



節電・エコを考える

●『エネルギー危機からの脱出』

(501.6)【4F】

エネルギー問題を図解でわかりやすく解説。世界の成功事例から私たちがすべきことが学べる本。

●『打ち水大作戦のデザイン』

(519)【4F】

2003年、残り湯などを使って暑さを和らげようと始まった「打ち水大作戦」の全国的な運動の記録。



『節電・停電ハンドブック』消費電力研究会/編 双葉社(2011)

●『節電・停電ハンドブック』

(545.88)【4F】
家庭でできる節電のコツや、いざ停電になったときの対処などが、コンパクトにまとめられています。

●『脱電生活』(590)【4F】

我慢して頑張る節電ではなく、「電気を使わず楽しく暮らそう」というスタンスで書かれています。まずは身近で簡単な節電から！